

三福寺



長津小学校の正門前に三福寺（さんぷくじ）がある。

創建は、大同年間（806年～810年）で、開山は弘法大師と伝わる。本尊は阿弥陀如来である。

大同年間、弘法大師四国巡錫の折、当地に立ち寄った。その際、人々は大師の教えを乞い、大師の徳を慕って草堂を建立し礼拝するようになったのが始まりと言われ、平安末期になり、阿弥陀如来を安置した。

天正年間、長宗我部氏の兵火に遭うも仏像は難を逃れ、近隣の常德寺、福泉寺等と併合し、現在の地に再建された。

江戸時代中期につくられた前庭には、「飛鶴の松」と呼ばれる一本の大きな松がある。